

## 第2回総合教育会議

日 時 平成27年7月14日(火) 午後1時00分～午後1時16分

場 所 801会議室

出席者 16人

### 総合教育会議構成員

市長	稲葉孝彦
教育委員長	鮎川志津子
教育委員長職務代理者	福元弘和
教育委員	渡邊恭秀
教育委員	岡村理栄子
教育長	山本修司

### 関係部局

学校教育部長	川合修
生涯学習部長	西田剛
庶務課長	河田京子
学務課長	鈴木剛
指導室長	小林正隆
生涯学習課長	石原弘一
公民館長	前島賢
図書館長	上石弘美
指導室長補佐	高橋良友
庶務係長	中島良浩

---

### 事務局

企画財政部長	河野律子
企画政策課長	水落俊也
企画政策課主任	津田理恵
企画政策課主事	高野修平

---

傍聴者 5人

(午後1時00分開会)

◎稲葉市長 皆さん、こんにちは。定刻になりましたので、ただいまから平成27年度第2回小金井市総合教育会議を開かせていただきます。着座のままで進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

早速ですが、議事を進めさせていただきます。

議題第1号 教育・文化の振興に関する総合的施策の大綱（案）についてを議題といたします。過日7月3日に開催いたしました、第1回小金井市総合教育会議において、教育委員会の皆様からいただきましたご意見等を参考にさせていただき、小金井市における教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱として、小金井市教育・文化の振興に関する総合的施策の大綱（案）を作成いたしました。本日の会議では、この大綱（案）につきまして、教育委員会の皆様にご意見を頂戴したいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

それでは、詳細につきまして、事務局より説明をさせていただきますので、よろしくお願いたします。

◎事務局 では、ご説明を申し上げます。資料の小金井市教育・文化の振興に関する総合的施策の大綱（案）に沿いまして、ご説明をさせていただきます。資料をご覧ください。

本大綱（案）は前回の第1回小金井市総合教育会議の議論を踏まえまして、作成したものでございます。資料の1ページ目、表面をご覧ください。

最初に本大綱が地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定される小金井市における教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱として定められるものであることを記載してございます。

次に市における、これまでの教育施策にかかる取組を記載するとともに、大綱を定めるに当たっての市長の考え方について、そして、大綱は理念と方針として定める旨を記載してございます。

資料の裏面、2ページ目をご覧ください。

まず上段の理念をご覧ください。こちらは小金井市教育委員会で定めてございます、小金井市教育委員会の教育目標を尊重した内容となっております。

次に方針をご覧ください。こちらは小金井市教育委員会で定めていただいております、小金井市教育委員会の基本方針を尊重した内容となっております。繰り返しになりますが、第1回小金井市総合教育会議でのご意見を踏まえ、資料1ページ目の市長の言葉にあるように、教育委員会の教育目標や基本方針を尊重し、市長と教育委員会が協力・連携しながら、小金井市の教育を充実・発展させていくための理念と方針となっております。詳細は資料をご覧ください。

説明は以上です。よろしくお願いたします。

◎稲葉市長 ただいま、事務局から説明がありましたように、法第1条の3第2項において、地方公共団体の長は大綱を定め、またはこれを変更しようとするときは、あらかじめ、総合教育会議において協議するものとございます。したがって、本大綱（案）を皆様にお諮りし、本日の会議でご協議いただいてから、8月にパブリックコメントを実施したいと考えております。

それでは、今、説明をさせていただいたわけですが、大綱（案）について、何かご意見等があるようでしたら、お出しをいただければと思います。いかがでしょうか。

では、鮎川さん、よろしくお願ひいたします。

◎鮎川教育委員長 このたびは、前回の総合教育会議から短い時間だったにもかかわらず、すばらしい大綱の案をお作りいただきまして、どうもありがとうございます。

前回の総合教育会議の場で、市長のお考えとして、小金井市教育委員会のこれまでの取組を尊重するというお言葉が、ここにあらわれているように思い、小金井市教育委員会の教育目標と基本方針を踏まえた内容にさせていただきたいというお願ひをいたし、それもかなえていただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

しばしば市長が小金井の教育は誇れると言ってくださっていて、福元先生からも前回の総合教育会議の場で、その言葉が教員にとって励みになるという話があったと思います。「全国に誇れるものであり」という、小金井市の教育がとてもすばらしいと最初に述べられていることが、とてもうれしく思います。

「教育都市 小金井」は、小金井市の中で教育が、とても大切にされていることが感じられ、「すばらしい財産です」と、明記してくださっていることが、本当にありがたく思います。全国に誇れる、世界に誇れる教育であると思っており、とてもありがたいです。

理念に関しまして、教育委員会の教育目標に基づいた内容をお書きいただき、方針も、小金井市教育委員会の基本方針を踏まえた内容にいただき、本当にありがとうございます。前回の総合教育会議の場で、私たち教育委員が言った意見を、各所で取り入れてくださっていることが、大変ありがたいと思います。

1番に、「小金井を愛し、平和な社会を」とあり、愛と平和という言葉も、その言葉の持つ深い意味も、大変すばらしいと思います。自尊心を育むことを、小金井市の教育は大切にしており、人権尊重が、愛や平和につながっていくと思ひ、読みほれております。

雑駁ではありますが、以上、私からの思ひを述べさせていただきました。

◎稲葉市長 ありがとうございます。

他にございますでしょうか。福元先生。

◎福元教育委員長職務代理者 これを読ませていただいて、よかったなと思うのは、かねがね、教員の負担軽減というか、それが子どもの学力とか、それから学校での豊かな生活とか、そういうものにつながっていくんだと思っております。そんな要望を纏々しましたところ、子どもたちが成長できる学校教育を支えていくための教育環境の整備を図りますというふうに、そのまま受けとめてくださっています。それで教員の研修も、それから教育の流れの中でいろいろなものが必要になってくる、そういうときの財政的な支援というんでしょうか、そういうものも含めて可能な範囲で頑張ってもらえるんだなというようなことを感じまして、大変よかったですなと思っております。

また、先ほど委員長が話されましたけれども、やはり教育を大事にする小金井市だと。先頭を走る市長さんが教育を大事にするんだということを明確に打ち出させていただいたということも、この総合教育会議での話の大きな成果かなというふうに思っております。

以上です。

◎**稲葉市長** ありがとうございます。

他にはいかがでしょうか。渡邊さん。

◎**渡邊教育委員** 4番の生涯学習の振興ということで、前回、私が発言した内容はよく考えていただきまして、市民の方が自主的な活動を尊重し、生きがいの充実に資するよう、生涯学習の施策の充実を図りますということで、非常に感謝しております。

もし市長として、具体的なお考えがございましたら、ちょっと参考までにお聞きしたいんですけれども。

◎**稲葉市長** 今、市では市民参加、市民協働、公民連携ということを中心に進めています。そういう意味において、市民の方々の自主的な活動というのは、非常に尊重されるべきかなというふうに思っております。行政主導ではなくて、やはり市民が自発的に、自主的に活動していくということが、今、求められているのではないかなというふうに思っております。そういうことなどを考えながら、この生涯学習の振興というのを書かせていただいたということがあります。

ありがとうございます。よろしいですか。

岡村先生、何かありますか。

◎**岡村教育委員** 5番の文化・スポーツの振興なんですけれど、今、高齢者の方が、すごく小金井だとテニスがすごく上手だとか、野球・サッカーが強いって、すごくうれしいことです。また、子どもたちが頑張っているなというのを感じますけれど、小中学校の教育の中で、健康に対して、非常に時間を割いて教育しているのも、今の現実です。その中で、市民の生涯学習と肩を並べて、スポーツの振興をして、健康寿命を伸ばすことに資するスポーツ施策の充実を図るというのは、非常に前向きで、これからもいろいろな団体と協力して、これを伸ばしていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

◎**稲葉市長** ありがとうございます。

◎**山本教育長** じゃあ、最後に私もよろしいでしょうか。

◎**稲葉市長** 教育長お願いします。

◎**山本教育長** 先ほど、鮎川委員長の話がありましたとおり、大変、教育委員会のこれまでの取組と、それから現状を高く評価していただき、また、今後、協力・連携しながらやっていこうという市長の考え方が明確に出ていて、本当に、私もよかったな、ありがたいなと思って読ませていただきました。

前回、地域の人的資源を、学校にどんどん活用して行って、学校を支援する体制を作ったら、そういうところを強調してほしいという意見を申し上げましたけれども、そこが3番に入っておりますので、これも期待したいところです。具体的には、明日の小金井教育プランと、それから生涯学習の推進計画の2つをもとにしながら、教育委員会としては、日々の行政に邁進していかなければならないという強い思いを、さらに強く思ったというところがございます。

ありがとうございました。

◎**稲葉市長** 一通り、教育委員の皆様からご意見をいただきました。

本日の議論を踏まえ、本日お示ししました教育大綱（案）について、パブリックコメントの準備を進めてまいりたいと思っております。今日は案ということで示させていただきまして、パブリックコメントをするに当たっては、一部手直しすることもあるかというふうにも思いません。また、基本的なところは動くことはないと思えますけれども、一部手直しもあろうかと思っています。また、ちょっと読みやすくするための、今日は文章だけですけれど、レイアウトなども多少考えていければいいなと思っております。

それでは、今後の進め方について、事務局から説明をさせていただきたいと思えます。

◎**事務局** パブリックコメントにつきましては、8月実施を予定してございます。その後、パブリックコメントの意見等についての検討を踏まえて、10月ごろに第3回総合教育会議を開催し、策定をしていきたいと考えております。詳細につきましては、市報・ホームページ等でお知らせいたします。また、委員の皆様には別途、通知をお送りさせていただきますので、よろしく願いいたします。

以上です。

◎**稲葉市長** 以上で、本日の会議は閉会とさせていただきます。

(午後1時16分閉会)